

岡崎周辺

武田五一の建築巡り



講師：川島智生 氏（京都華頂大学教授）

日時：令和元年 **10月14日**(月・祝)

午後1時～3時30分

集合場所：府立図書館3階 マルチメディア室

申込み：当館Webフォーム

またはFAX（075-762-4653）※参加の可否は後日お知らせします

定員：30名（先着順）

無料、雨天決行

写真：府立図書館



武田 五一 (1872-1938)

広島県生まれ。建築家。第三高等中学校（京都）、東京帝国大学で学んだ後、1901年から3年間ヨーロッパに留学し、最先端のアールヌーヴォーやウィーン・セセッションに感化を受けた。帰国後の代表作に京都府立図書館、京都市役所等がある。また、京都高等工芸学校（現京都工芸繊維大学）図案科の創設や雑誌「新建築」の創刊に尽力した。



京都府立図書館
1909年武田五一設計
正面外壁を保存して2001年建て替え



有鄰館
1926年武田五一設計
中国古美術を収集した私立美術館



関西美術院
1906年武田五一設計
画家・浅井忠が本格的洋画研究所として設立



白河院
1919年別館の数寄屋造りは武田五一設計、庭園は小川治兵衛による和風旅館



岡崎周辺マップ